

—党首が誰であれ、ともかく生活第一の政策政権を次期選挙で実現!!! — '09/7/4, 6.

戦後一党独裁自民官僚支配が断末魔を向かえ、何でも起こる事態に突入、新代表鳩山氏の収支報告書虚偽記載発覚、これで次期総理に？。そこでもし岡田新代表がなれば次は更にイオンに絡むスキャンダルが待つと言う予言も、では一体今後どうする??!!。

今の本質は前代未聞歴史的生活窮地にあって、政策としての生活第一政権の実現のみだ。

党首がどうあれ、瀕死の有権者はまず生活第一の党に投票すべし。民主党議員は小沢マニュアルに従い、生活第一の政策実現で創意団結。今の破茶目茶な政治闘争本質は

* 日米上層癒着の戦後 60 年長期一党独裁官僚利権守旧派政治か？、

* 彼ら金-権力を取り上げ、それを国民生活に供する再生日本の民主化政策か！

と言う闘争本質の骨格政策の二者択一だけ!!。

<http://www.dpj.or.jp/news/files/080908ozawa2seiken.pdf>

[1]: 亡国の小泉王国=米軍基地-横須賀市長選の遠慮策謀と市民の大勝利:

本論に入る前に日本政治構造を顕著に語る事例を紹介. あの郵政米営化と地場派滅亡を目論んだ亡国政治の小泉元首相王国=第七艦隊米軍基地横須賀市で長期従米路線、日米裏結託官僚系の蒲谷現職市長が破れ、何と無党派派 33 才若手市長誕生。蒲谷市長は原子力空母横須賀母港化問題では市民投票を拒否、山口県岩国市井原市長は市民投票をやった。明光風靡な緑地市民公園をつぶし、誰も来ない豪華な美術館等の箱物建設等の行政、蒲谷氏に各種組織が支援(連合神奈川も)小泉も応援、公明、民主党も相乗り支援、実は第三軸立候補で共産党も実質支援と言う既成保守体制総がかりの保守蒲谷市政の選挙応援体制だったが、街頭演説 1400 日と緻密なマニフェストの一本釣りのみで組織を持たない早大政経卒でサラリマン経験を持つ吉田氏が当選。因みに蒲谷氏は名門栄光学園高校-東大法学部-自治省官僚、何と共産党候補も全く同じ学歴同窓、小泉と同席で応援演説に駆けつけた民主党参議員もこれまた全く同じ。守旧派東大派閥の物凄さを感じた。後日筆者は民主党神奈川県連にこの事態を抗議すると基本は自主投票だったと言う言い訳。勝利真因は横須賀市民も基地政策等にも絡み、旧態市政腐敗にはうんざりだったのだ。然るに中央政治は与野党双方で日米安保の為に基地市民を棄民政策してるのだ。その最大規模は勿論、沖縄琉球であるのだが。なほ今の地元横須賀では小泉は疫病神の認識が裏で浸透の模様だ。

自民-公明は表だった保守、だが裏では保守支援に働く一部の民主党員、日共黨員も！志位氏は近々に渡米して、その右翼代行活動の裏協力で感謝されるそうです。

裏切り絶対自粛の警告です！。今後の民主党の必須課題!!!

[2]: 民主党創始者鳩山代表の辞任は論理、決断先延ばしは後々に重症化する。

戦後守旧派の我執はものすごい醜悪なものだと言う事が改めて、自民断末魔を見て判る。利用できる者は何でも利用してひたすら己の長期利権確保で汲々と言う話し。自民は静岡知事選敗北、都議会選も敗北予測、勝ち目なき状況、一見鳩山民主無傷になりそうだが、今回の鳩山代表政治資金収支報告書の架空名義記載には自民は今後解散選挙に至る期間中は、徹底してこの民主党弱点問題に集中して、支援マスコミ動因で噛み付くはずである。事前に虚偽記載自覚ならば己のみならず自党潰し、もし事実認識なければ秘書任命責任が問われる。いずれでも次期総理としての非は免れがたい。政治資金不足で自己財を回してたという話だが、収賄罪性は無にしても虚偽記載は非合法。今後の民主党の可能性は三つ、①代表職に留まる、②新新代表を更に募る、③無罪冤罪の小沢氏が元の鞘に復帰。

①鳩山代表は自民攻撃に耐えて留まり、解散&衆議院選挙を戦い、首相になる

民主党内部 7/5 日趨勢は留任で様子見だが、鳩山邦夫氏の簡保宿問題に発して窮地麻生自民にすれば鳩山代表架空献金は千万到来の絶好機(だが政治資金問題を精査すれば大収賄罪性は本来、圧倒的に自民である)。街頭選挙舌戦でも当然、俎上に上る。裏真相を知らない国民多数を相手にする民主党選挙の足引き要因化は避けがたい。

論理として大問題になるのは、非合法虚偽記載事実を認めた鳩山氏が代表留任許容で、虚偽記載を無実と一貫主張する小沢氏が代表辞任では「逆さま」になってしまう。

②新新代表を更に募る。過去経緯からして、岡田代表の可能性が濃厚だが、

岡田氏詳細を知らない筆者が書く言うは問題だが何でもありの異常な今を考えると一つ可能性を冒頭指摘如く、彼にもスキャンダル可能性、3度目となると收拾なし。<<2度ある事は、当然3度あると警戒すべきだ>>。以下はあり得る事だ、今回も絡んで本人が知らない所でと言う痛烈指摘な批判である。

岡田氏が代表になればスキャンダルは表面化しない。表面化させずに裏で「恐喝」する。「言う事を聞かなければ表に出すぞ」と言って脅す。これで霞が関は民主党に政権交代した後でも民主党を手なずける事が出来る。自民党の政権復帰も3年以内には実現する。スキャンダルは岡田氏本人のものでなくても良い。家族、兄弟、親戚のスキャンダルでも「脅し」の効果はある。むしろその方が本人もつらい。権力者を操縦するため家族のスキャンダルが「脅し」の材料に使われた例を私はこれまで数々見てきた。

http://www.the-journal.jp/contents/kokkai/2009/03/post_172.html

最初、岡田が、良いとして選出される。しかし、ほどなくして岡田用のイオンスキャンダルが出てくる。そして手のひらをかえしたようなマスコミ攻撃が連日続く。もともとマスコミが作り上げた人気であるため、そのマスコミが寝返ると、非常に弱い。小沢のように、何があっても支持者は離れないとならない。

<http://groups.yahoo.co.jp/group/onoderakouichi/message/612>

③無罪冤罪の小沢氏が元の鞘＝民主党代表に復帰。

論理的にはこれが最善だが、報道だまされずけの素人国民には判りにくい?!。更に問題は本人が首相地位に執着が無い事だ。彼の好みは戦略考案とその施工実現、選挙戦と言う一つ動乱渦中で仲間指導するオタクだそうで。今一つ意味は先頭に立てばそれだけ抵抗勢力への無駄エネルギーが割かれる。場合においては危険すらある。そこで彼本来が持つ政策的才能(敵が最大恐怖する対象)を表舞台から裏舞台に移して温存すると言う戦術である。その彼も今回、鳩山氏一件ばかりは読めてなかった。と言う事は鳩山氏本人は秘書に騙された事実可能性が、だがスパイを公設秘書任命で失敗となれば(次期)首相資格に及ぶ。鳩山氏の真相説明を待ちたい。鳩山兄弟は民主党創設者、短期での代表辞任となれば無念余りあるが、長期視点では民主党育成になるだろう。

④人物-政党失脚を謀る謀略の大渦＝”何でもあり”の異常世界：

戦後一貫した米国傀儡腐敗自民政権が継続する現代日本に於いて、次期政権可能性第一にある民主党周辺では過去から大陰謀が大トコロを巻いてる状況にある。石井議員暗殺、永田議員偽メール事件(後日に自殺)、小さいスキャンダルは結構に頻繁、そして2009/2/4の西松疑獄、更に今回はあの温厚沈着な友愛を掲げる鳩山氏までもが、そこで秘書が遣ったので解雇したと言う。この声明でここまで主張した友愛精神は一発で白けるだろう。誰がこれで一番喜ぶのだろうか?。兎も角、人-政党を失脚に誘う陰謀の大渦がある。

[3]:人は中々、固定観念から逃れられない、この混沌の今だからこそ将来を見据える：

現欧米支配世界こそが事実無視の非合理、今の世界を真似てはいけない!!!。

人は何十年も慣れ親しんだ環境を、そう簡単に否定できるもので無い。明日は間だ昨日の延長連続にあると考えざろう得ないのが自然である。そもそも皆がそう思ってるのだと思うと一層、更に問題はあれど兎も角、破綻を直に見ない間は、その連続性の信仰を捨てるなどはとてもできない相談だろう。まだ真の窮地にある人は少数派、過去の巨大慣性で間だ動いている商売も結構あるのが今年7月の今の状況だ。だが先進的経済地域ほどに、その凋落は顕著に進行してる(大阪、名古屋)。年末に掛けて事態は世界周りで一層の深刻さを見せるのでないか。論理だけで固定観念を覆すのはさほどに難しい。特に経済不況の責任現場に直に居ないエリート{マスコミ、教育機関-大学、官僚行政、そして政治家}の思考チェンジができるかどうかだ。

例えば現日本は癌が死亡率一位、それは生活空気汚染に由来。見えないからだ。逆に見るとそれが常識と勘違いする。一つは経済繁栄と金持ち増加が注目されたが、背景には金持ち同量の借金膨大埋蔵、今回の破綻でようやく判った。昨年9月レマン破綻前に米国暴落を言えば与太者扱い(田中宇氏)、しかしデータと理論から必然だった。それでも米国繁栄(?)を見本に未だ世界各国が従来概念と方法での経済問題追求に必死、大部分の彼らは真相が何も読めていない。以下にその要約<世界には日本以上の本物長所も山とあり、>

[4] : これからの日本-世界は“何でもあり”、そこで“何を一番に優先する? !!”。

騙し世界を生き抜ける技は唯一、事実-真実の論理一貫性である。しかしその論理前に無前提としての生きる事がある。宗教-哲学は生きる事を無前提に議論展開する。小沢氏提唱の民主党党是=**生活第一**とはこの無前提の論理、世界中の誰も論破でき無い。いや今では公明党も似非右翼も皆この表題を盗用してるのが現状、それ以前には無かったのだ。

然るに**世界経済牽引車**である米経済が過剰投資-生産と需要飽和で下降、これは過去に類例を見ない1929年世界恐慌以上の規模、レ-マン、米国象徴GMも破綻。世界余剰資金を一身に集め、世界から買いまくった米凋落本番はこれから。カリフォルニア州は今月事実上の債務不履行状態、オバマ政権は政府紙幣印刷でのインフレ政策で借金増大防止が精一杯、欧州も東欧等の新興国家支援融資焦げ付き等で最大金融危機、その背景には冷厳な**資産総額=負債総額**の0サム会計定理、今必死の負債消滅は同時に資産、金持ち消滅だ。BRICSは己新市場を持つが欧米交易あつての話、要するに牽引車無き世界凋落は超不都合だが事実、その不況本番はこれから、諸兄弟は従来固定観念を根源基礎から見直さねばならない。**過去の異常繁栄がこそが大間違いの逆転事実**。従来化粧直し物経済=地球破壊の**騙し経済**の破綻。過去栄華に固執すると大敗北は必須。それだけでなく冠氷全面融解が間近い北極海底にはもう温度上昇を許容しない**メタン地球大破滅問題**がある。
もう従来化粧直し経済常識が通用しない、生きるだけの世界突入の超不都合な現実!!

乱世を迎えて生活第一を指導原理に、如何なる救済政策かは**論理勘定**すれば決まる。兎も角、もう「**個人努力で救済できる時代が終焉してる現実**」をまず早急に認める事から始まる。限られた資源-資産-財政で全員救済となる革新方法を全員で熟慮考案-断行すべきだ。

欧米が事前に見本を見せてくれる事はありません、現状の誇り高い彼ら指導貴族は資本主義と心中の予定なのだ<<欧米背景には確固とした賢人勢力も同時にいます!!>>。

だから団結日本だけが自力率先するしかない。

*Club G-1:<http://eagle-hit.com/> 現状日本-世界の経済実相に詳しい。

*<http://upsidedownworld.org/main/> ラテン南米解放サイト、**逆さま世界**を直す!!

*経済大成長は借金大成長と不可分、だから大不況、...

<http://www.geocities.jp/sqkh5981g/Norecovery-butregeneration.pdf>

*鈴木基司, 経済回路網力学, 経済回路網模型系の数学定式、意味も吟味。

<http://www.geocities.jp/sqkh5981g/END1.pdf>

*平野貞夫, 虚像に囚われた政治家小沢一郎の真実, 講談社, 2007.

*高島穰, 孫子の兵法入門, 日本文芸社, 1980

*会田雄次, 決断の条件, 新潮社, 1975.

☞ : 個人, 企業-学校, 団体, 地域, 政党等はありません全てを数え上げ、**危機想定マニュアル**を、作る作業が即、情報収集-解析訓練と心技特訓になります。